

新刊のご案内

2021年11月

破滅派は「後ろ向きのまま前へ進め！」
を掲げるオンライン文芸誌です。
文芸作品を中心に発刊しています。

株式会社 HAMETUHA

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-3-3 G1ビル 7F 1211
TEL: 050-5532-8327 FAX: 03-3562-7822
<https://hametuha.co.jp>

第39回新潮新人賞受賞

日本文学・小説

アウレリャーノがやってくる 高橋文樹

定価（本体 1,800 円 + 税）

304 ページ四六判上製本（カバー・帯）

実在するオンライン文芸誌「破滅派」を題材にした、
エキセントリック・ビルドゥングス・ロマン。
新潮新人賞を受賞しながら
長らく単行本になっていなかった作品がついに発刊！

【収録作】

1. アウレリャーノがやってくる
2. フェイタル・コネクション
3. 彼自身による高橋文樹

もしかすると高橋さんは、私などが
考えるよりももっともっとスケール
の大きな小説へ向かって、歩き出そ
うとしているのかもしれない。

——小川洋子（新潮新人賞選評より）

ともあれ、「遅れてやってきた島田雅
彦」といった親もある作者が、この受
賞作を超えて本格的な作家へと成長す
ることを期待するばかりである。

——浅田彰（新潮新人賞選評より）

阿部和重（初期）と森見登美彦のセ
ンスを足したみたいないな感じで、今後
も注目。「遅れてきた島田雅彦」とは
僕には全然思えません。

——佐々木敦（STUDIO VOICE 2007/12 より）

高橋文樹『アウレリャーノがやっ
てくる』のゲラをいただいて拝読した
のですが、解説が本当にヤバく、呪
詛と諦観と、わずかな希望が綴られ
ていて感動しました。一文だけ抜粋
させていただきます。「私の原稿を世に問
うためにわざわざ出版社まで作っ
てくれたのは、私の人生で私だけだ」。
これは泣くだろ！

すごい人生だった。高橋文樹さんは
この解説を長篇にしたほうがいいと
思います。

——樋口恭介（Twitter）

高橋の小説は〔略〕人を食った個所
のほうばうで、書き手の人柄（ゴース
ト）が顔を出す。カラオケならぬ
ブログ以後の世界で、これだけナイ
ーブな素直さが明るくとどまってい
られるのは、一つの力と言ってよい。

——加藤典洋（2007/10/25 朝日新聞朝刊）



装画・今日マチ子 帯文・樋口恭介

【著者プロフィール】高橋文樹（タカハシフミキ）

1979年千葉県千葉市生まれ。1998年、千葉県立千葉高校を卒業し、東京大学文化III類に入学。私淑する大江健三郎のあとを追って、仏文科へ進学。2001年、『途中下車』で大学在学中に幻冬舎NET学生文学賞大賞を受賞しデビュー。2007年オンライン文芸誌「破滅派」を立ち上げ、また、同年「アウレリャーノがやってくる」で新潮新人賞を受賞。2010年、株式会社破滅派を設立。2016年にはゲンロン主催大森望SF創作講座に参加し、ゲンロンSF新人賞飛浩隆賞を受賞。ワールドコンへの参加、SF同人誌『Sci-Fire』の創設、千葉市SF作家の会・Dead Channel JPの設立など、精力的に活動を続ける。

取次搬入
2021年
11月30日

【ご注文について】

注文扱い、返品条件付きで出荷いたします。日販・トーハン・楽天 BN・八木書店・中央社・日教販など、すべての取次番線でご注文いただけます。返品は随時承ります。承諾書に「高橋」とご記入ください。直接取引は買い切り（送料版元負担・振込手数料書店様負担・Web注文）のみで受け付けています。

注文書送付先 FAX

03-3291-2962

メール order@hametuha.co.jp

電話 050-5532-8327

※FAX 配信停止は上記までご連絡ください。

Web 注文は BookCellar で承ります。

<https://www.bookcellar.jp>

番線印	冊数	ご担当者様	【新刊】 アウレリャーノがやってくる 高橋文樹 定価（本体 1,800 円 + 税） ISBN978-4-905197-02-7
		備考	
	冊		